

# 釜定 南部鉄器 あかりと結晶のかたち展

Kamasada Nanbu Ironware  
Forms of Light and Crystal

2023

9/28 Thu. ~ 11/5 Sun.

観覧：無料 営業日はHPでご確認下さい

東京会場 11:00 - 19:00

盛岡会場 9:00 - 17:30

designshop azabu

釜定本店

東京都港区南麻布 2-1-17 白ビル 1F  
tel: 03-5791-9790

岩手県盛岡市紺屋町 2-5  
tel: 019-622-3911

[www.designshop-jp.com/kamasada](http://www.designshop-jp.com/kamasada)

[www.instagram.com/nanbu\\_kamasada](https://www.instagram.com/nanbu_kamasada)

南部鉄器 釜定 CASTING WORKSHOP STUDIO × designshop

kamasada 115th / designshop 25th anniversary

主催：南部鉄器 釜定展実行委員会  
協力：株式会社ワイ・エス・エム、株式会社はやの意匠、トラベル・リンク株式会社、  
白ビル実行委員会  
後援：盛岡市、岩手県、東京都港区  
助成：公益財団法人全国税理士共栄会文化財団





# 釜定 南部鉄器 あかりと結晶のかたち展

Kamasada Nanbu Ironware  
Forms of Light and Crystal



時代に即した南部鉄器の在り方を探求し続ける釜定は、本年度創業 115 周年。

designshop はこれまで 25 年に渡り、3 回の展示会、書籍「南部鉄器のある暮らし」の企画を通じて釜定の鉄器をご紹介して参りました。

本展は、釜定代表・宮伸穂氏が長年関心を抱く自然界の神秘的なかたち「結晶」と「あかり」の 2 つのテーマで、南部鉄器の新たな造形をご紹介いたします。

鉄の顕微鏡画像から「結晶」をモチーフにした新作まで、南部鉄器をミクロな視点から捉え直します。そして、行灯、燭台、ペンダントランプまで、南部鉄器のあかりを

巡る展示を行います。今回、東京会場 designshop では新作の展示、岩手盛岡会場の釜定では新作以外と普段は非公開のアトリエでの特別展示を行います。新たな南部鉄器の魅力を感じていただける機会となれば幸いです。

また、designshop のある麻布界限には旧南部藩（盛岡藩）下屋敷のあった有栖川宮記念公園と共に「南部坂」「盛岡町交番」など岩手に所縁のある地名が残ります。ご来場の折に足をのばしてみたいはいかがでしょうか。

## 釜定 / KAMASADA

盛岡の南部鉄器は、歴代の南部藩主が鋳物師や釜師を召しかかえ、盛岡城下に住ませたことが始まりと言われています。良質な原材料に恵まれたことに加え、藩が保護育成に努めたことで発展し、以来 400 年の歴史を刻んできました。南部鉄器は岩手県を代表する伝統工芸品のひとつで、世界的にも注目を集めています。釜定は 1908 年 明治 41 年に盛岡市紺屋町にて「宮鉄瓶店」として創業し、本年度で 115 年、南部鉄器を作り続けています。宮定吉、宮昌太郎、宮伸穂と三代にわたり、昔ながらの製法を守りながら、現代の生活になじむモダンデザインの南部鉄器をつくり続け、岩手、そして日本の伝統文化を支え続けています。



## 宮伸穂 / Nobuho Miya

釜定代表の宮伸穂は金沢美術工芸大学、東京芸術大学大学院へと進み、作品制作と平行して素材についての研究も深める。和鉄による釜の制作や、A.D.I（超強靱鋳物製造）の特許取得など、伝統技術を継承しつつも現代感覚を取り入れ、生活の道具としての鉄器づくりを目指す。ヴィクトリア&アルバート博物館（英国）やメトロポリタン美術館（米国）、ミラノ・サローネへの出品、ストックホルムでの個展など海外での活動も多く、数々の賞を受賞。また、国内でも国宝中尊寺金色堂の鞘堂修理および制作、岩手県卓越技術者表彰、伝統工芸士認定と活躍。機能を見極め、極限にまでそぎ落としたかたちに円熟の技が光る。



Photo:1,4,5,6/©koji sugawara



2. ヘミスフィア



3. カルカンサイト



4. 和鉄地金



### ■最寄駅

麻布十番駅（都営大江戸線・南北線）1 番出口より徒歩 10 分  
白金高輪駅（都営三田線・南北線）3 番出口より徒歩 10 分

### ■最寄バス停（都営バス 停留所別時刻表）

三ノ橋（都 06：渋谷駅前・新橋駅前 / 反 94・反 96・五反田駅前・赤羽橋駅前）より徒歩 2 分  
古川橋（品 97：新宿駅西口・品川車庫前）より徒歩 3 分

## 岩手盛岡 南部鉄器「釜定」+ 巨匠建築ツアー

Iwate Morioka Nanbu Ironware Kamasada + Master Architecture Tour

展示会と連動して「釜定工房見学 x 盛岡建築ツアー」を 10/28、11/2、11/4 に開催します。米 NY タイムズ紙が「今年行くべき 52 か所」を発表し、英ロンドンに次いで岩手県盛岡市が 2 番目に紹介されました。釜定がある、盛岡市紺屋町の西洋と東洋の建築美をミックスした町並み、東京駅舎の設計で有名な、辰野金吾ほか有名建築家、重要文化財の建築物をご覧頂きます。普段見れない、釜定の製作アトリエを見学、釜定代表の宮伸穂氏より南部鉄器の製作工程、道具の説明他、ツアー参加の方は数量限定で定番外商品をお求め頂けます。ツアーの詳細は右の QR コードからご覧ください。

